

4 バスケットボール

| | |
|-------|--|
| 大会名称 | 第45回宮崎県高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会 兼全国高等学校総合体育大会・全九州高等学校総合体育大会宮崎県予選会 |
| 主催 | 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会 |
| 後援 | 公益財団法人宮崎県体育協会・宮崎県バスケットボール協会 |
| 主管 | 宮崎県高等学校体育連盟バスケットボール専門部 |
| 1 期 日 | 平成30年5月26日（土）～5月30日（水） |
| 2 会 場 | 宮崎県体育館・佐土原体育館・清武体育館・くにとみアリーナ・宮崎大宮高校 宮崎西高校・宮崎日大高校 他 |

3 競技規則・競技方法

- (1) 平成30年度日本バスケットボール協会規則による
- (2) ユニフォームは濃淡2色を準備する。
胸番号、背番号は規則どおりにつけること。
- (3) 予選トーナメント方式と、4チームによる決勝リーグ方式で行う。

4 引率・コーチ

- (1) 引率責任者は、校長の認める当該校の職員とする。なお、職員とは、校長・教頭・教諭・助教諭・常勤講師等とする。
- (2) コーチ・Aコーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は障害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、外部指導者について各競技専門部における規定が定められ、コーチ・Aコーチが上記の基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

5 参加資格

- (1) 選手は宮崎県高等学校体育連盟に加盟している高等学校（中等学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 年齢は平成11年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (3) チームの編成において、全日制課程と定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (4) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加は認める。
- (5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により宮崎県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (6) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
- (7) 宮崎県バスケットボール協会に平成30年度の登録済みであること。
- (8) 上記（1）に定める生徒以外の参加については宮崎県高等学校総合体育大会開催基準要項のとおりとする。

6 参加制限

- (1) 各校より男女1チームとする。
- (2) 1チームの人数は、コーチ1名、Aコーチ1名、マネージャー1名、選手15名、計18名以内とする。ただし、トレーナーについては別途定める。
- (3) 外国人留学生の参加については、エントリー15名のうち2名を上限とし、コートへは5名中1名までとする。

7 表彰

男女各4位までを表彰する。

8 参加申込

所定の申込用紙を1部(コピー不可)作成し、下記に郵送すること。また、プログラム用として申込書データをメールにて送信すること。

申込先

〒882-0837 延岡市古城町3-233 延岡高等学校内

齋賀 哲也 宛 TEL0982-32-5331

ファイル送付先 E-mail アドレス miyazakibasket@yahoo.co.jp

申込締め切り

平成30年4月27日(金) 必着のこと。締切後は受け付けない。

9 競技日程

- | | | | |
|------|----------|--------|-------------|
| 第1日目 | 5月26日(土) | 14:00~ | 男女1回戦 |
| 第2日目 | 5月27日(日) | 9:30~ | 男女1~2回戦 |
| 第3日目 | 5月28日(月) | 9:30~ | 男女2~3回戦 |
| 第4日目 | 5月29日(火) | 9:00~ | 男女4回戦、決勝リーグ |
| 第5日目 | 5月30日(水) | 9:00~ | 男女決勝リーグ、閉会式 |
- ※各日程とも、第1試合の1時間前より公式練習を行う。

10 会議・組合せ抽選会

- | | | | |
|-------|---------|-------|-------|
| 監督会 | 5月7日(月) | 9:30~ | 高鍋高校 |
| 専門委員会 | 5月8日(火) | 9:00~ | 宮崎南高校 |

11 資格取得

優勝チームは、全国高等学校総合体育大会及び全九州高等学校総合体育大会の出場資格を得る。また、準優勝チームは、全九州高等学校総合体育大会の出場資格を得る。

12 連絡事項

- (1) 競技中の疾病、傷害等の応急処置は主管者で行うが、その後は日本スポーツ振興センターの規定に従って各学校で処置すること。
- (2) 参加者は健康保険証を持参すること。
- (3) 毎大会にて発生している外履きシューズの盗難防止のため、部顧問はシューズケース等に入れ替えて自己管理するよう指導すること。
- (4) 保護者の車の乗り入れについては、各会場の警備員及び駐車係(競技補助員を含む)の指示に従うよう部顧問の責任で必ず指導すること。
- (5) 競技会場内における各チームの昼食場所等確保のためのブルーシート等敷きは行わないこと。競技会場外のシート敷きについても、通路や出入り口等をふさぐことのないよう節度ある確保を行うこと。また、カセットボンベ等火気の使用はしないこと。

※ 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。